

県立中井やまゆり園の現場訪問の結果について

平成 25 年 6 月 25 日（火）の「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、重度知的障害者のための施設である県立中井やまゆり園を訪れました。

強度行動障害（ ）を持つ利用者への支援の状況や日中の様子などを視察し、職員及び利用者の家族の方々と意見交換を行いました。



強度行動障害に配慮した専用棟である「泉寮^{いづみりょう}」を視察しました。

各居室は個室で、周囲の音や視覚の刺激を受けないような造りとなっています。

シャープペンシル組み立て作業に取り組んでいる様子を視察し、作業内容の説明を受けました。

写真カードや絵カードにより、作業工程を判りやすくするなど、利用者の特性に応じた支援をしています。



利用者数名が熱心にペットボトルのキャップの選別作業を行っていました。

私からお声をかけさせていただくと、作業を続けながら明るく接していただきました。





中井やまゆり園には、発達障害（ ）に関する相談等を行うかながわA(エース)が設置されています。

発達障害に関する支援について説明を聞きました。

相談をお受けし、必要に応じて地域の関係機関との連携を図るなど、個別の支援を行っています。

訪問時にも相談のお電話がかかっていました。

利用者の家族の方々及び職員と意見交換を行いました。

利用者への安心感のある支援や医療との連携などについて、お話を伺いました。



<用語の説明>

強度行動障害とは

激しい不安や興奮、混乱の中で、自傷、他害、破壊、異食、こだわり等生活環境に対する特異な行動を頻回に示し、日常生活に著しい困難を示す状態。

発達障害とは

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥・多動性障害、その他これに類する脳機能の障害。

(問い合わせ先)

神奈川県保健福祉局福祉部障害サービス課

課長 山崎 グループリーダー 千葉

電話(045)210-4702、4705

FAX(045)201-2051